

大 型 積 み ブ ロ ッ ク

ホライズン



日本大型擁壁グループ

確実に法面をまもり豊かな景観を創造

国土保全そして生活環境の充実は、現在・未来を通じて私たちが常に挑戦し続けなければならない重要なテーマです。

そして今、美しく大切な、しかし時として猛威を振るう自然とどのように共存していくかが強く求められています。

そのひとつの答として、『大型積みブロックホライズン』は、法面の保護、施工の安全確保と効率化、そして快い景観の創造を実現しました。

今日の土木技術の進歩とともに培ってきた数々のノウハウを生かし、擁壁構造物の新たな一歩として開発されたブロック。

ホライズンは、未来に確かさと快適さを贈ります。

特長

1. 長大法面への対応が可能なよう、ブロック水平長が2,500mmまで規格されており、従来に比べより高い擁壁を構築できます。
2. ブロックの大型化により作業の効率化を図れます。
3. 5分勾配においては水平積みとなるように設計されているので、より安全な施工ができ、効率の向上を図ることができます。
4. 練り積み専用として設計されているので、胴込めコンクリートの打設が容易に行え、強固な擁壁を構築できます。
5. ブロックの面体は擬石模様になっており、周囲の景観によく調和します。

用途

- 道路、鉄道などの土留擁壁工
- 河川、ダムなどの護岸工
- 砂防、治山などの土留山腹工
- 地すべり、急傾斜地などの崩壊対策工
- 宅地造成などの土留擁壁工
- 風致地区、観光地、学校などの景観保全工



する 大型積み ブロック **ホライズン**

目 次

特長・用途	1
規格諸元	2
規格寸法図	3~12
●75型	3
●100型	5
●150型	7
●200型	9
●250型	11
標準組積図・標準断面図	13~14
擁壁の設計について	15~18
●擁壁寸法・縦断勾配	15
●基礎工・曲線部の設計	16
●設計条件・安定条件・背面条件	17
●許容限界高・天端工	18
数量算出式・数量算出例	19
施工要領	20
完成予想写真・パース	21~22

規格諸元

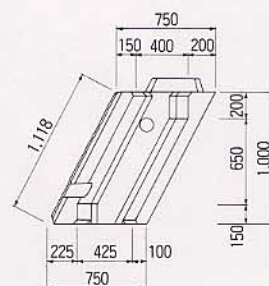
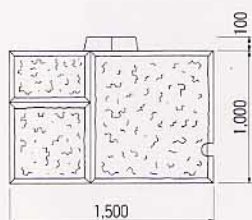
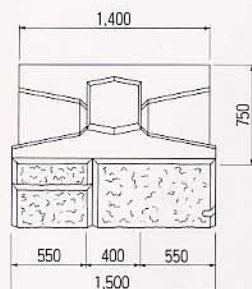
呼 び 名		主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使 用 数 (個/m ²)
75型	A 形	1,000×1,500× 750	0.7163	1,647	0.418	0.596
	B 形	1,000× 750× 750	0.3393	780	0.224	—
	C 形	500×1,500× 750	0.3673	844	0.195	—
	D 形	500× 750× 750	0.1748	402	0.106	—
100型	A 形	1,000×1,500×1,000	0.9041	2,079	0.604	0.596
	B 形	1,000× 750×1,000	0.4703	1,081	0.280	—
	C 形	500×1,500×1,000	0.4648	1,069	0.285	—
	D 形	500× 750×1,000	0.2388	549	0.136	—
150型	A 形	1,000×1,500×1,500	1.1306	2,600	1.128	0.596
	B 形	1,000× 750×1,500	0.6394	1,470	0.486	—
	C 形	500×1,500×1,500	0.5838	1,342	0.541	—
	D 形	500× 750×1,500	0.3266	751	0.236	—
200型	A 形	1,000×1,500×2,000	1.5494	3,563	1.453	0.596
	B 形	1,000× 750×2,000	0.8870	2,040	0.610	—
	C 形	500×1,500×2,000	0.7980	1,835	0.696	—
	D 形	500× 750×2,000	0.4518	1,039	0.294	—
250型	A 形	1,000×1,500×2,500	1.8135	4,171	1.939	0.596
	B 形	1,000× 750×2,500	1.0699	2,460	0.802	—
	C 形	500×1,500×2,500	0.9371	2,155	0.932	—
	D 形	500× 750×2,500	0.5472	1,258	0.386	—

75型

A形 基本

規格諸元

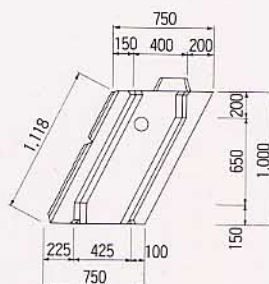
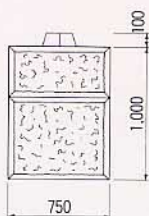
主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 1,500 × 750	0.7163	1,647	0.418	0.596



B形 端部

規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 750 × 750	0.3393	780	0.224	—





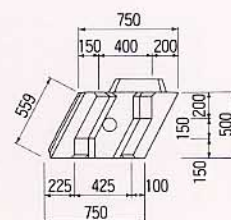
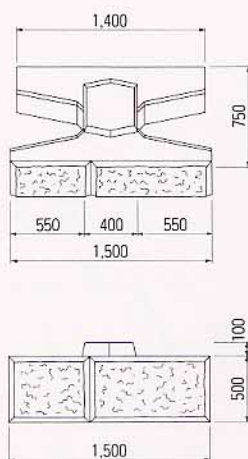
75型

C形

基本1/2

規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使 用 数 (個/m ²)
500 × 1,500 × 750	0.3673	844	0.195	—

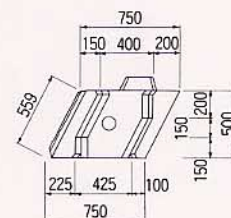
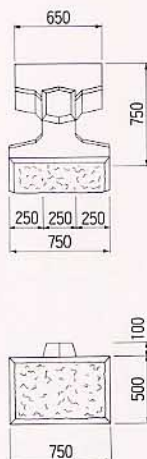


D形

端部1/2

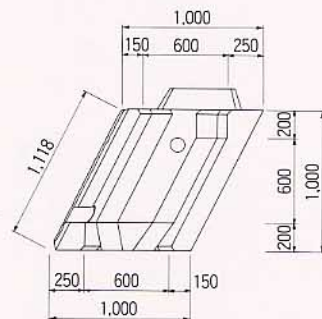
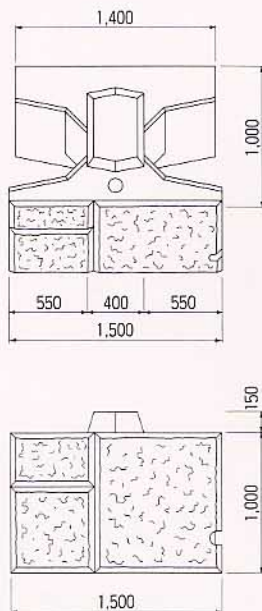
規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使 用 数 (個/m ²)
500 × 750 × 750	0.1748	402	0.106	—



100型

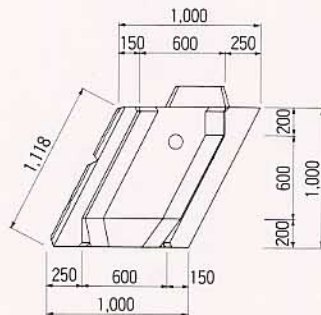
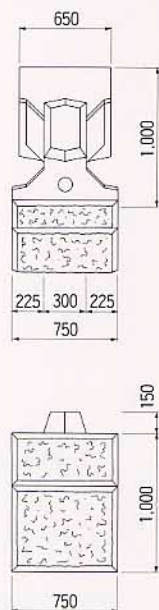
A形 基本



規格諸元

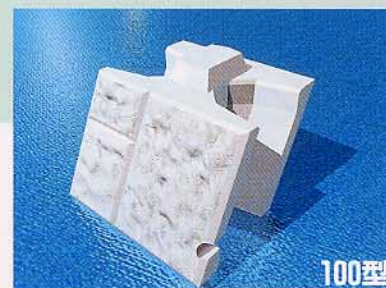
主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 1,500 × 1,000	0.9041	2,079	0.604	0.596

B形 端部



規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 750 × 1,000	0.4703	1,081	0.280	—



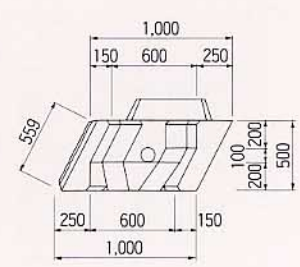
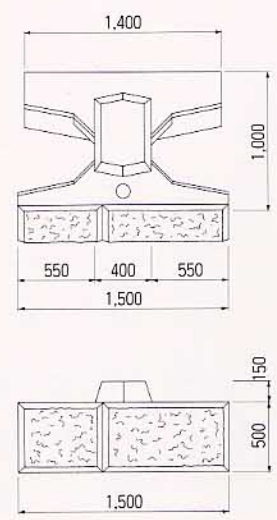
100型

C形

基本1/2

規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 1,500 × 1,000	0.4648	1,069	0.285	—

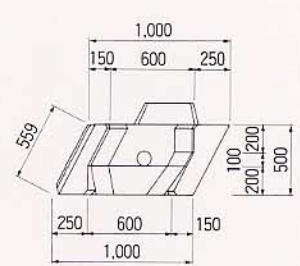
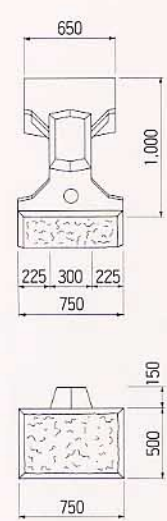


D形

端部1/2

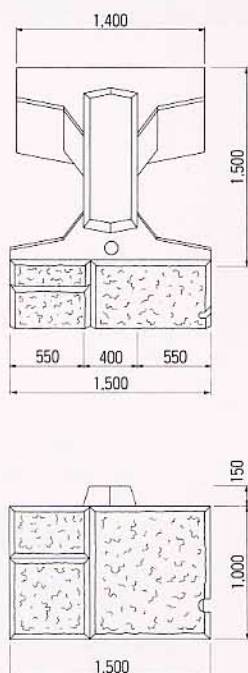
規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 750 × 1,000	0.2388	549	0.136	—



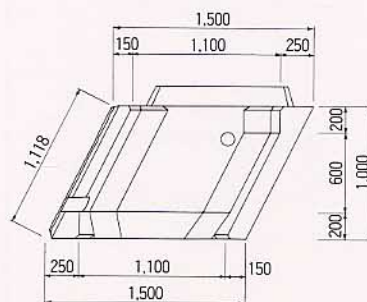
150型

A形 基本

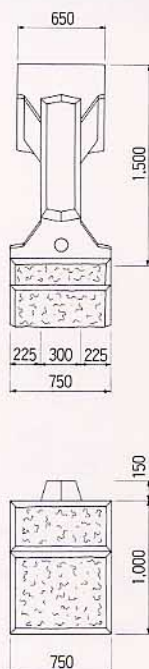


規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長 (mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用 数 (個/m ²)
1,000 × 1,500 × 1,500	1.1306	2,600	1.128	0.596

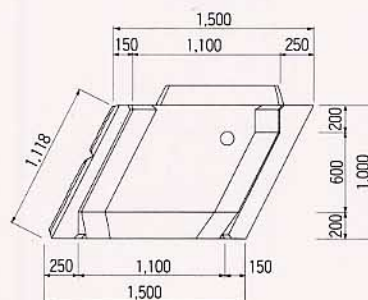


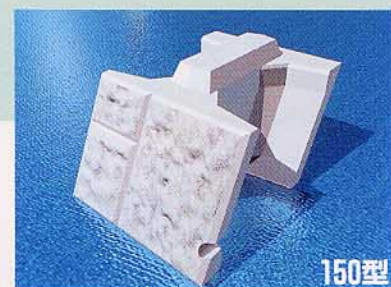
B形 端部



規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長 (mm)	体 積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用 数 (個/m ²)
1,000 × 750 × 1,500	0.6394	1,470	0.486	—





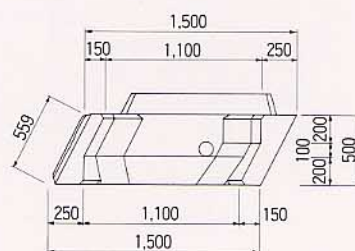
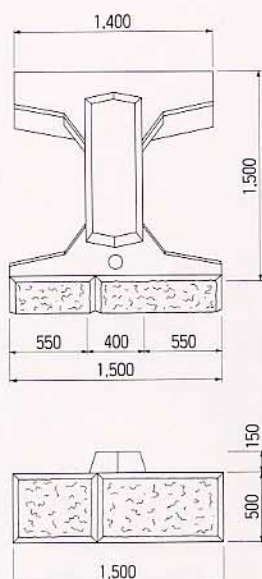
150型

C形

基本1/2

規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 1,500 × 1,500	0.5838	1,342	0.541	—

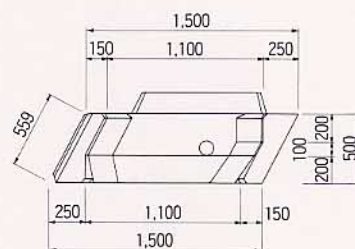


D形

端部1/2

規格諸元

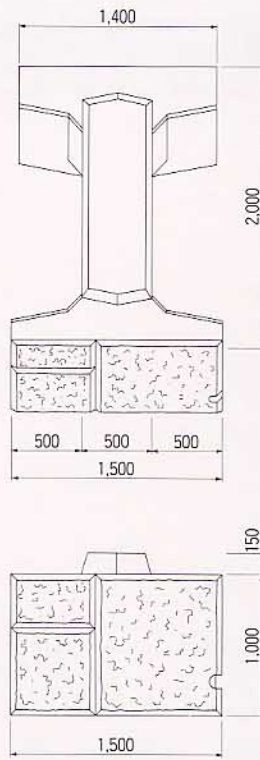
主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 750 × 1,500	0.3266	751	0.236	—



200型

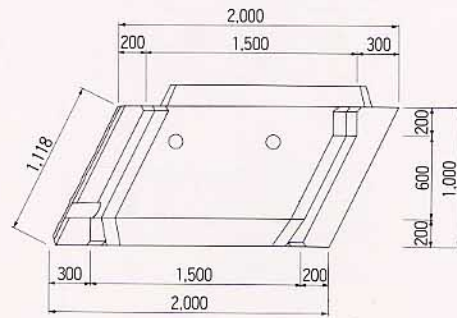
A形

基本



規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 1,500 × 2,000	1.5494	3,563	1.453	0.596



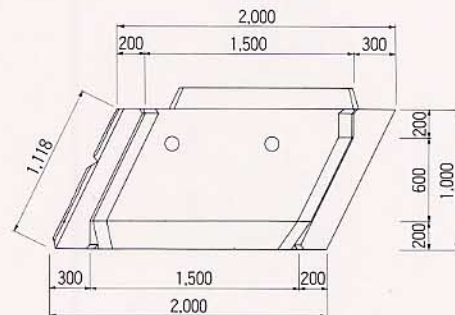
B形

端部



規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 750 × 2,000	0.8870	2,040	0.610	—

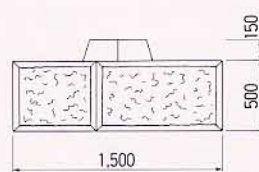
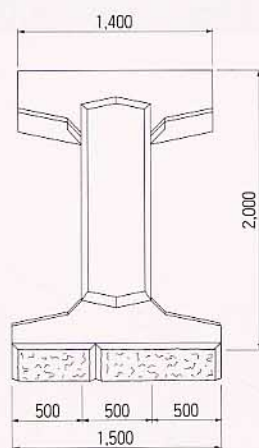




200型

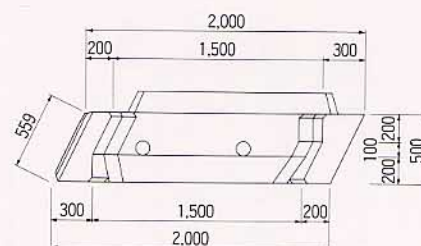
C形

基本1/2



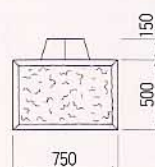
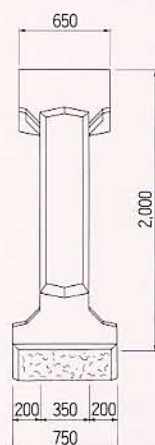
規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 1,500 × 2,000	0.7980	1,835	0.696	—



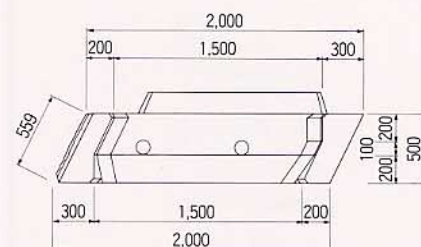
D形

端部1/2



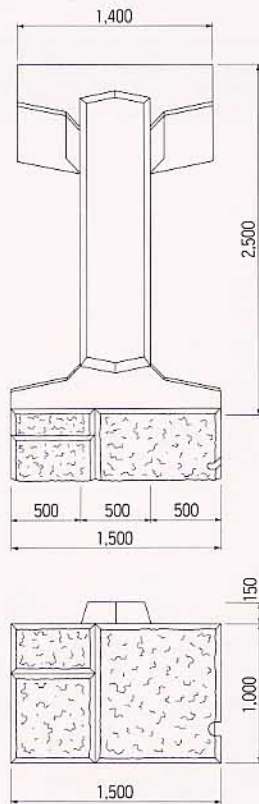
規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 750 × 2,000	0.4518	1,039	0.294	—



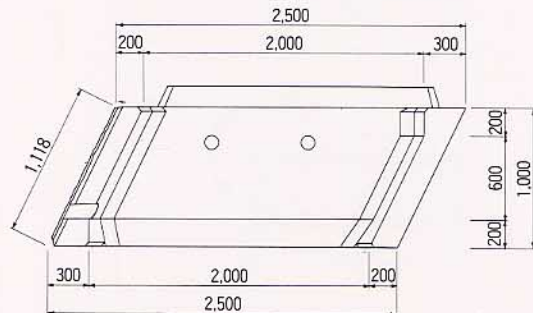
250型

A形 基本

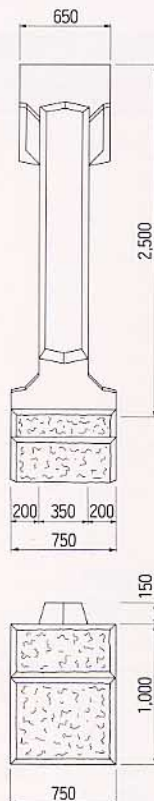


規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 1,500 × 2,500	1.8135	4,171	1.939	0.596

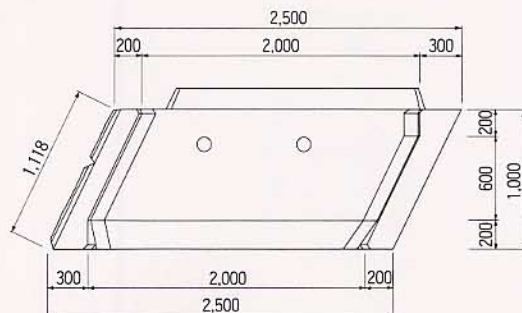


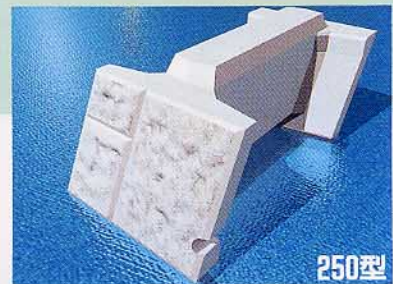
B形 端部



規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
1,000 × 750 × 2,500	1.0699	2,460	0.802	—

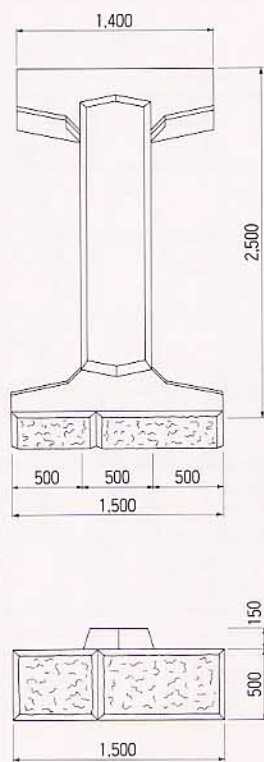




250型

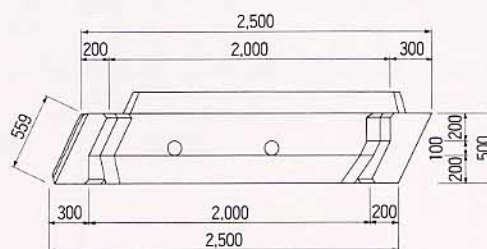
C形

基本1/2



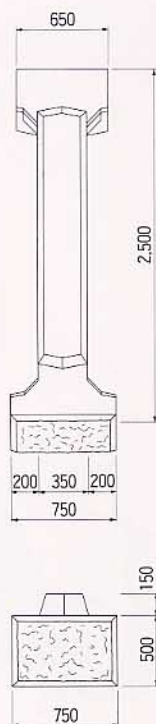
規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 1,500 × 2,500	0.9371	2,155	0.932	—



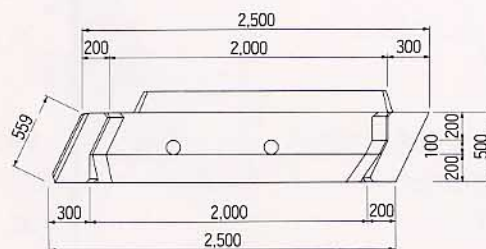
D形

端部1/2

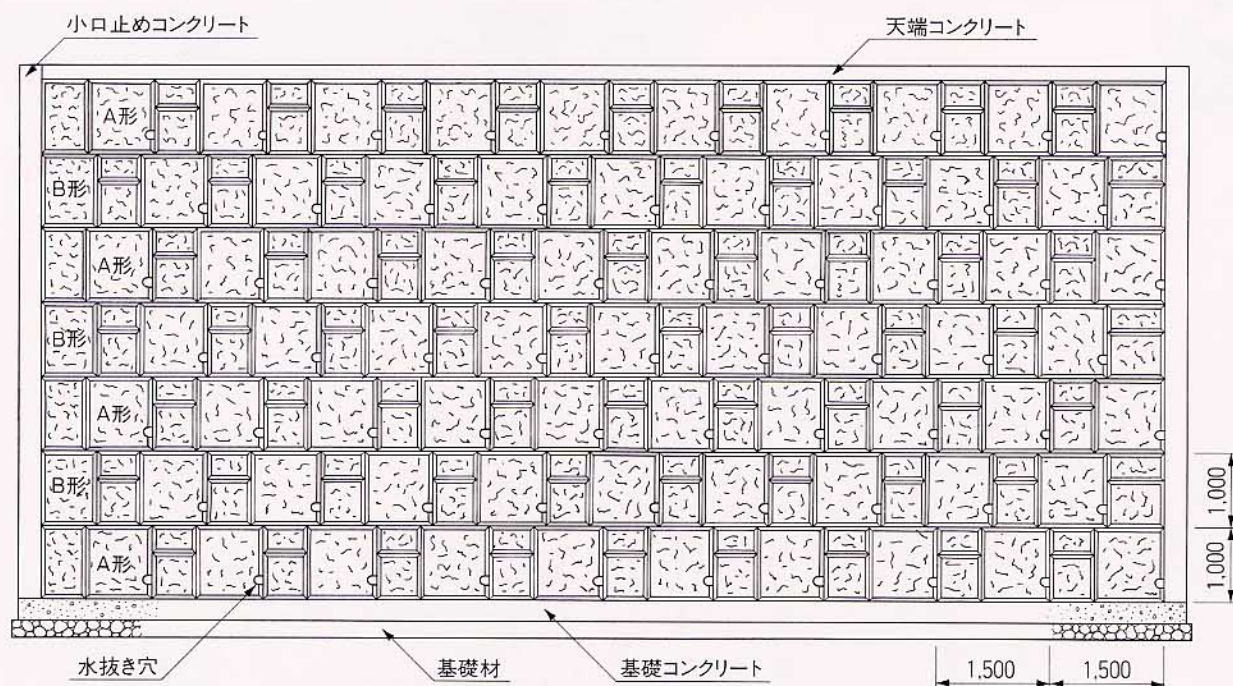


規格諸元

主要部寸法 高さ×幅×水平長(mm)	体積 (m ³)	参考質量 (kg)	胴込め材量 (m ³)	使用数 (個/m ²)
500 × 750 × 2,500	0.5472	1,258	0.386	—



標準組積図

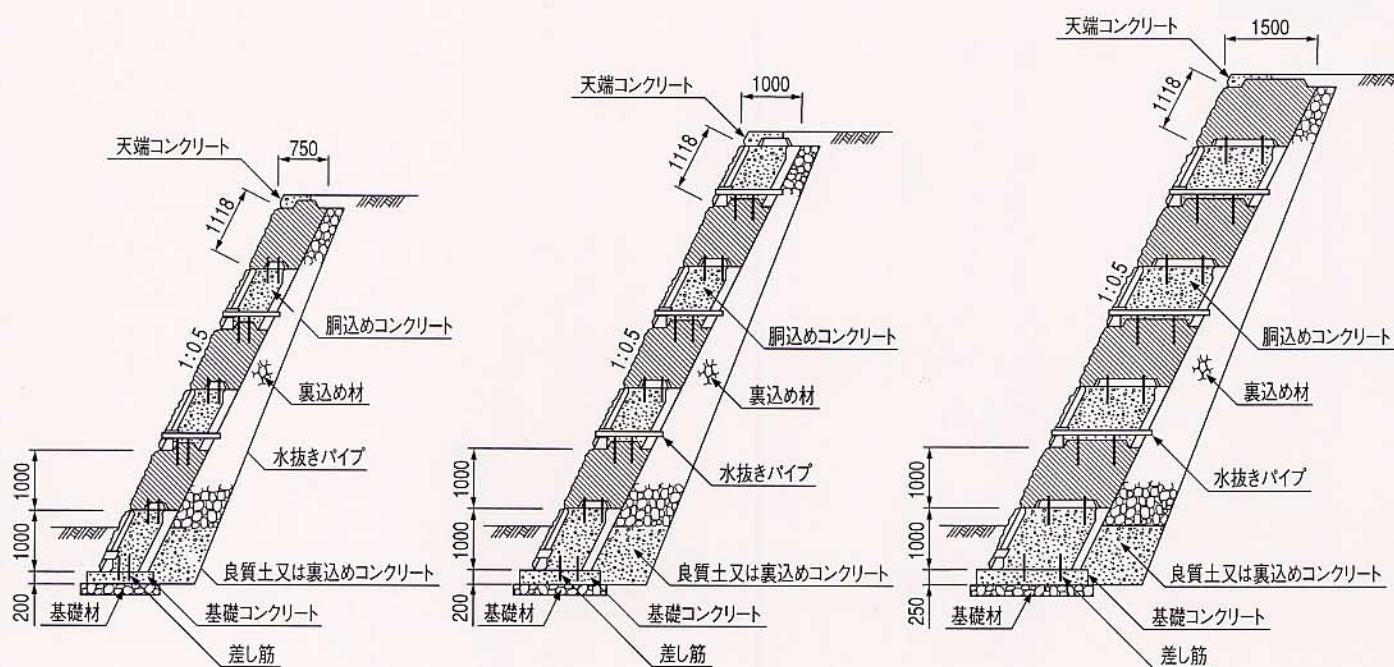


標準断面図

75型

100型

150型



※排水口について 河川などの護岸工においては、諸規定に基づき排水口を設けます。

許容限界高について

大型積ブロックホライズンは長大法面へのアプローチも可能です。
下記設計条件における許容限界高は、次の表のとおりです。

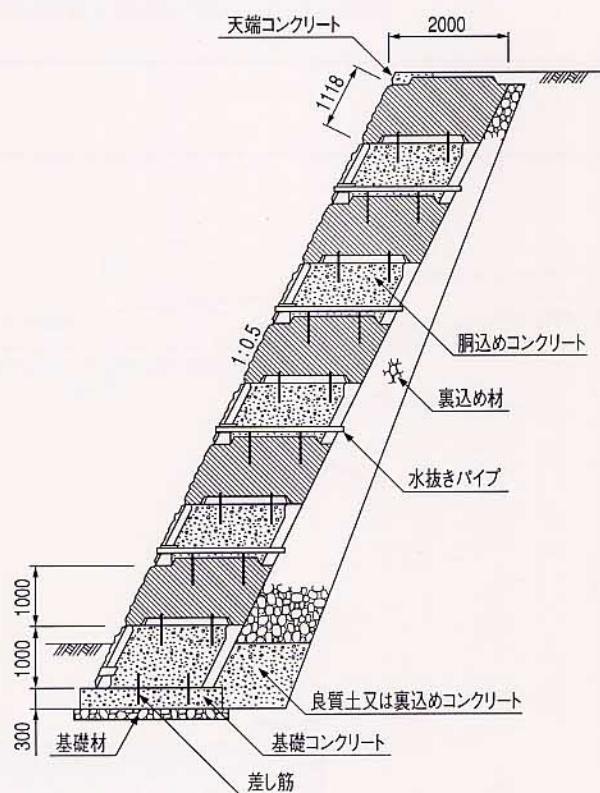
単位：段

背面条件	75型	100型	150型	200型	250型
盛土・ケースII	4.0	6.0	9.0	12.0	15.0
切土・ケースIV	4.5	6.5	10.0	13.5	15.0

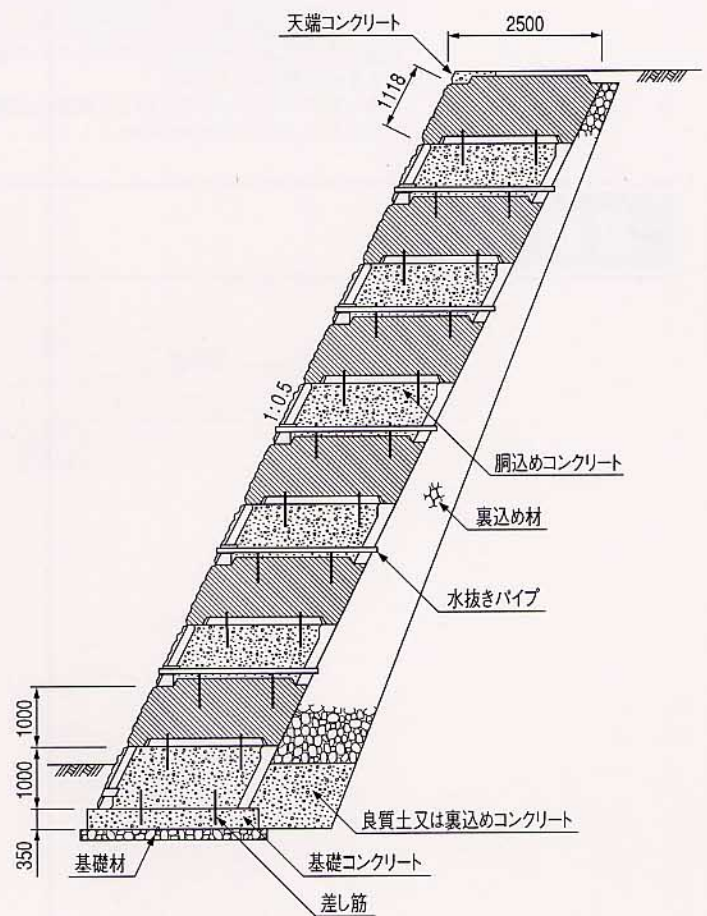
設計条件

- (1) 土の内部摩擦角 (ϕ) 30°
- (2) 法勾配は 1 : 0.5 です。
- (3) 背面条件は17ページを参照してください。
詳しくは擁壁の設計について (17～18ページ) を参照してください。

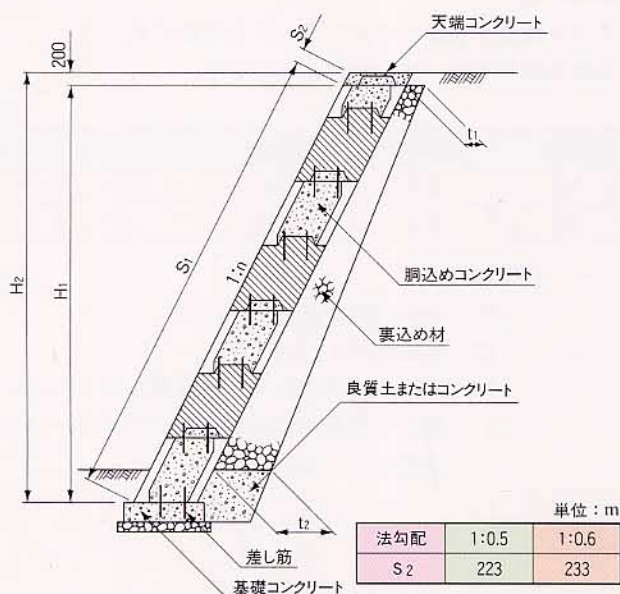
200型



250型



擁壁寸法



壁高と裏込め材厚

壁 高		0～ 1.5m	1.5～ 3.0m	3.0～ 5.0m	5.0～ 7.0m	7.0～ 10.0m	10.0～ 15.0m
厚さ	t 1	20～40	20～40	20～40	20～40	20～40	20～40
(cm)	t 2	30～60	45～75	60～100	80～120	100～140	120～160

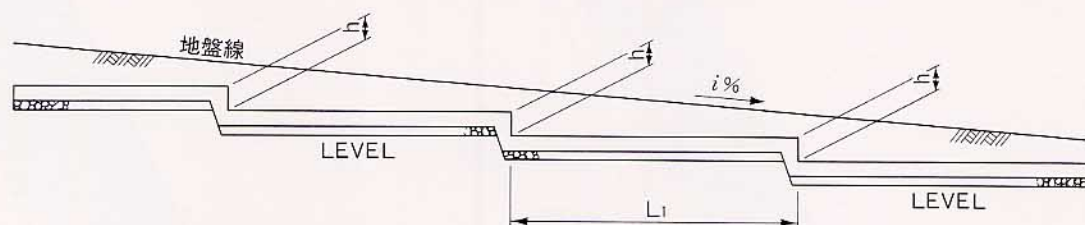
- 裏込め土が良好の場合は上表の小さな値を、良くない場合は大きな値を用います。
- 良く締まった地山を切り取って擁壁の設置を行う場合は、上下等厚とし、厚さは20cm～40cmとします。

寸法表

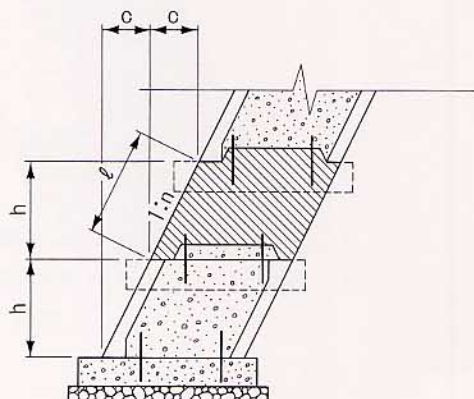
單位：m

区分 段数	S1	1:0.5		1:0.6	
		H1	H2	H1	H2
0.5	0.559	0.500	0.700	0.479	0.679
1.0	1.118	1.000	1.200	0.959	1.159
1.5	1.677	1.500	1.700	1.438	1.638
2.0	2.236	2.000	2.200	1.917	2.117
2.5	2.795	2.500	2.700	2.397	2.597
3.0	3.354	3.000	3.200	2.876	3.076
3.5	3.913	3.500	3.700	3.355	3.555
4.0	4.472	4.000	4.200	3.835	4.035
4.5	5.031	4.500	4.700	4.314	4.514
5.0	5.590	5.000	5.200	4.794	4.994
5.5	6.149	5.500	5.700	5.273	5.473
6.0	6.708	6.000	6.200	5.752	5.952
6.5	7.267	6.500	6.700	6.232	6.432
7.0	7.826	7.000	7.200	6.711	6.911
7.5	8.385	7.500	7.700	7.190	7.390
8.0	8.944	8.000	8.200	7.670	7.870
8.5	9.503	8.500	8.700	8.149	8.349
9.0	10.062	9.000	9.200	8.628	8.828
9.5	10.621	9.500	9.700	9.108	9.308
10.0	11.180	10.000	10.200	9.587	9.787
10.5	11.739	10.500	10.700	10.066	10.266
11.0	12.298	11.000	11.200	10.546	10.746
11.5	12.857	11.500	11.700	11.025	11.225
12.0	13.416	12.000	12.200	11.504	11.704
12.5	13.975	12.500	12.700	11.984	12.184
13.0	14.534	13.000	13.200	12.463	12.663
13.5	15.093	13.500	13.700	12.943	13.143
14.0	15.652	14.000	14.200	13.422	13.622
14.5	16.211	14.500	14.700	13.901	14.101
15.0	16.771	15.000	15.200	14.381	14.581

縦断勾配



$$\frac{h}{L_1} \times 100 = i\%$$

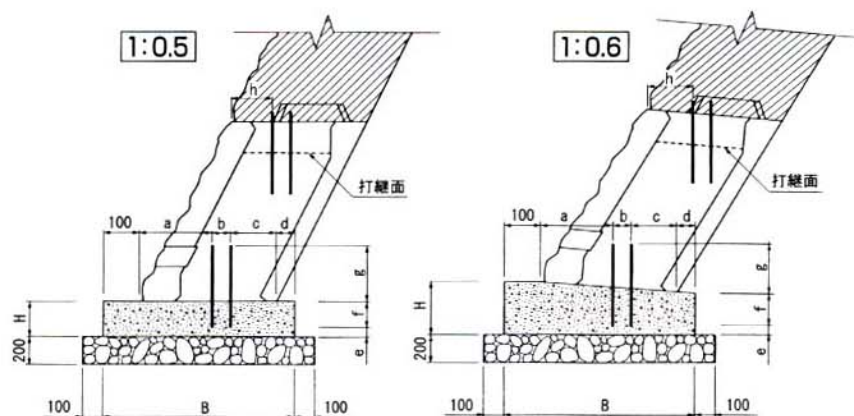


寸法表

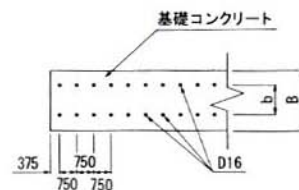
單位：mm

法配	1:0.5		1:0.6	
区 分	h	c	h	c
ℓ	h	c	h	c
1,118	1,000	500	959	575
559	500	250	479	287

基礎工



各型共通差し筋配置図



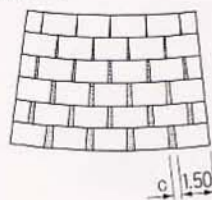
寸法および材料表

法勾配	呼び名	基礎寸法 (mm)										差し筋 (延長10m当り)				延長10m当り				
		H	B	a	b	c	d	e	f	g	h	呼び径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り 質量 (kg)	型枠面積 (㎡)	コンクリート 量 (㎡)	基礎材量 (㎡)	差し筋量 (kg)
1:0.5	75型	200	950	400	100	250	100	40	160	300	250	D16	460	26.66	1.56	0.718	4.00	1.90	2.30	19.13
	100型	200	1200	450	300	250	100	40	160	300	450	D16	460	26.66	1.56	0.718	4.00	2.40	2.80	19.13
	150型	200	1700	550	600	350	100	40	160	300	550	D16	460	26.66	1.56	0.718	4.00	3.40	3.80	19.13
	200型	200	2200	650	900	450	100	40	160	300	650	D16	460	26.66	1.56	0.718	4.00	4.40	4.80	19.13
	250型	200	2700	750	1200	550	100	40	160	300	750	D16	460	26.66	1.56	0.718	4.00	5.40	5.80	19.13
1:0.6	75型	300	950	400	100	250	100	90	125	345	250	D16	470	26.66	1.56	0.733	5.15	2.49	2.30	19.55
	100型	350	1200	450	300	250	100	115	125	365	450	D16	490	26.66	1.56	0.764	5.90	3.60	2.80	20.38
	150型	400	1700	600	600	300	100	120	120	400	600	D16	520	26.66	1.56	0.811	6.40	5.52	3.80	21.63
	200型	450	2200	700	900	400	100	130	110	440	700	D16	550	26.66	1.56	0.858	6.90	7.70	4.80	22.87
	250型	500	2700	750	1200	550	100	145	95	485	750	D16	580	26.66	1.56	0.905	7.40	10.12	5.80	24.12

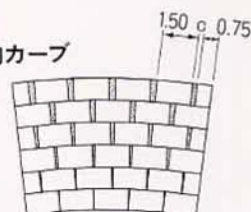
注) 上記は標準的な寸法を示すものであって、現場の諸条件によって変わる場合があります。

曲線部の設計

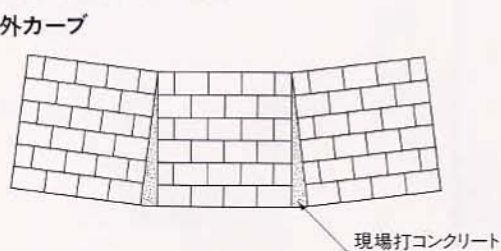
曲率半径が大きい場合
外カーブ



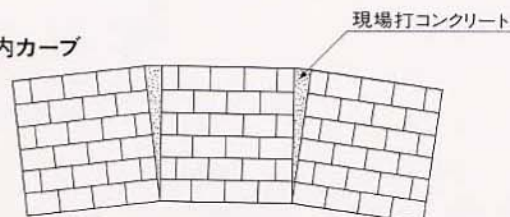
内カーブ



曲率半径が小さい場合
外カーブ



内カーブ



寸法表

単位: mm

法勾配	半径 (m)	積上段数														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1:0.5	30	25	50	75	100	125	150	175	200	225	250	275	300	325	350	375
	50	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150	165	180	195	210	225
	80	9	19	28	38	47	56	66	75	84	94	103	113	122	131	141
	100	8	15	23	30	38	45	53	60	68	75	83	90	98	105	113
	150	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75
1:0.6	30	29	58	86	115	144	173	201	230	259	288	316	345	374	403	431
	50	17	35	52	69	86	104	121	138	155	173	190	207	224	242	259
	80	11	22	32	43	54	65	76	86	97	108	119	129	140	151	162
	100	9	17	26	35	43	52	60	69	78	86	95	104	112	121	129
	150	6	12	17	23	29	35	40	46	52	58	63	69	75	81	86

(注) 目地間隔の最大は50mmを標準とします。

外カーブの場合は、天端部で目地間隔が無くなるように、法尻部の目地間隔を調節しますが、施工に際しては、誤差を考慮して、更に5mm程度の余裕をみてください。

設計条件

擁壁の安定については、下記の条件により計算を行うものとします。

裏込め土の種類	土のせん断抵抗角	土の単位体積重量(γ)
礫質土	35°	20kN/m ³
砂質土	30°	19kN/m ³
粘性土	25°	18kN/m ³

擁壁背後の地表面に活荷重などの載荷重が作用する場合は、これを考慮します。

一般に道路擁壁では、道路の全幅員にわたり10kN/m²の載荷重を考慮しています。

●擁壁背面摩擦角

—— $\delta = 2/3\phi$ (コンクリートと土)

●胴込め材の単位体積重量

—— コンクリートの場合 22.5kN/m³

●コンクリートの単位体積重量

—— $\gamma_c = 22.5\text{kN/m}^3$

●載荷重 —— 活荷重 $q = 10\text{kN/m}^2$

●基礎底面摩擦係数 —— $\mu = 0.6$

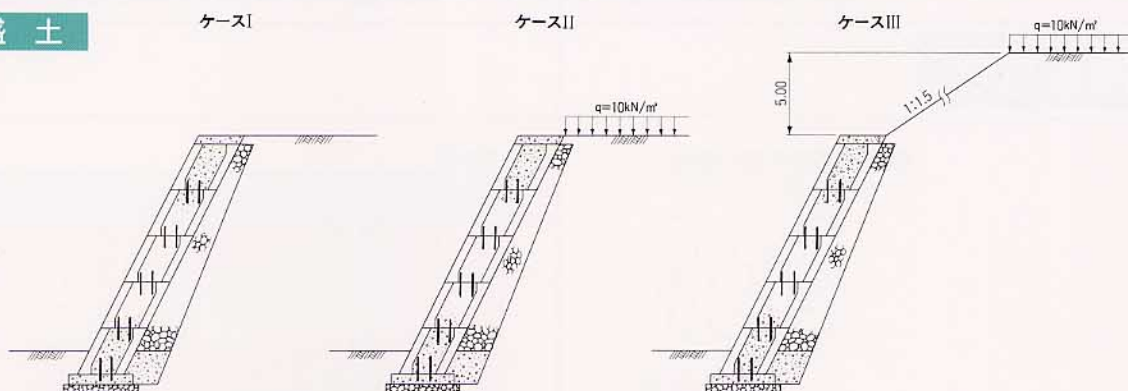
●許容地耐力 —— $Q_a = 300\text{kN/m}^2$

安定条件

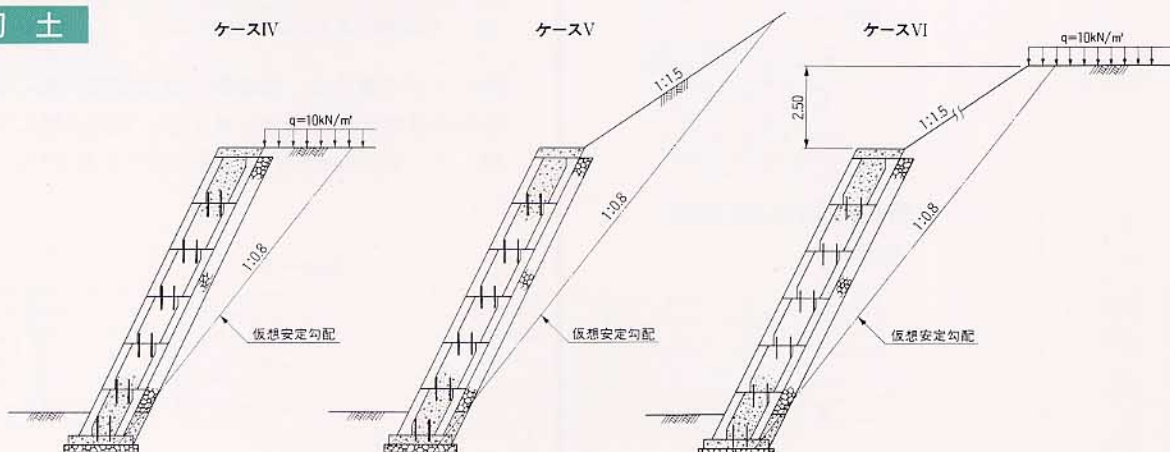
区 分	常 時	地震時
転 倒	$e \leq b/6$ (e : 偏心距離、 b : 基礎底面幅)	$ee \leq b/3$
滑 動	$F \geq 1.5$ (F : 滑動安全率)	$Fe \geq 1.2$
地盤支持力	$Q \leq Q_a$ (Q_a : 許容地耐力)	$Qe \leq 1.5Q_a$

背面条件

盛 土



切 土



許容限界高

単位：段

	法勾配	土のせん断抵抗角 ϕ	75型			100型			150型			200型			250型		
			①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
盛土	1 : 0.5	35°	6.5	5.5	3.0	8.0	8.0	4.0	12.0	12.0	7.5	14.5	14.5	9.5	14.0	14.0	12.5
		30°	4.5	3.5	—	6.0	5.0	1.0	8.0	8.0	3.0	11.0	11.0	5.5	13.5	13.5	7.0
		25°	3.0	2.0	—	4.5	3.0	—	6.5	5.5	—	7.5	7.5	—	9.5	9.5	3.0
	1 : 0.6	35°	8.0	8.0	4.0	10.5	10.5	6.0	15.5	15.5	9.0	14.5	14.5	14.0	14.0	14.0	14.0
		30°	6.0	4.5	0.5	7.5	7.0	2.0	10.5	10.5	4.5	13.5	14.0	7.5	14.5	14.5	9.0
		25°	4.0	2.5	—	5.0	4.0	—	7.5	7.0	—	9.5	9.5	2.0	11.5	11.5	4.5

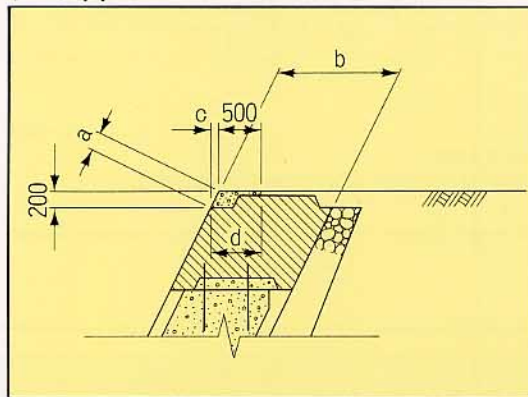
単位：段

	法勾配	土のせん断抵抗角 ϕ	75型			100型			150型			200型			250型		
			④	⑤	⑥	④	⑤	⑥	④	⑤	⑥	④	⑤	⑥	④	⑤	⑥
切土	1 : 0.5	35°	6.0	4.5	4.5	8.0	6.5	6.5	12.5	8.5	9.0	14.5	11.5	13.0	14.0	14.0	14.0
		30°	4.0	3.5	3.5	6.0	4.5	4.5	9.0	7.5	7.5	12.5	8.5	9.0	14.5	10.5	11.5
		25°	3.0	2.5	2.5	4.0	3.5	3.5	7.0	5.5	5.5	9.5	6.5	7.0	12.0	8.0	8.5
	1 : 0.6	35°	9.5	7.5	7.5	12.5	9.5	10.0	15.5	15.0	15.5	14.5	14.5	14.5	14.0	14.0	14.0
		30°	7.0	6.0	6.0	9.0	7.5	7.5	14.0	11.0	11.0	15.0	14.5	15.0	14.0	14.5	14.5
		25°	5.0	4.5	4.5	7.0	6.0	6.0	10.5	8.0	8.0	14.5	11.0	11.0	14.5	14.0	14.5

※上記表は、天端コンクリート20cmを考慮し、前記設計条件に基く結果であり、実施にあたっては安定検討が必要になります。

天端工

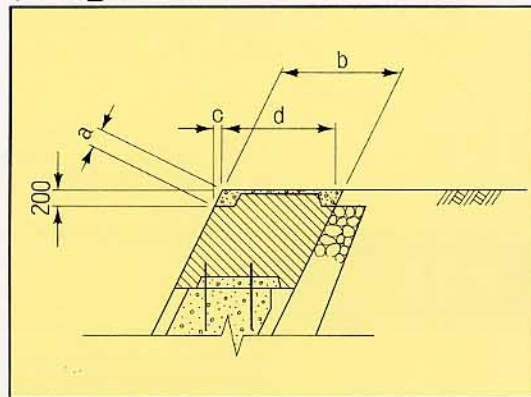
ケースA



寸法および材料表(ケースA)

法勾配	呼び名	寸法(mm)				延長10m当り	
		a	b	c	d	型枠面積(m ²)	コンクリート量(m ³)
1 : 0.5	75型	224	750	100	600	3.99	1.02
	100型	224	1,000	100	600	3.89	0.99
	150型	224	1,500	100	600	3.89	0.99
	200型	224	2,000	100	600	3.79	0.99
	250型	224	2,500	100	600	3.79	0.99
1 : 0.6	75型	233	750	120	620	4.47	1.11
	100型	233	1,000	120	620	4.36	1.09
	150型	233	1,500	120	620	4.36	1.09
	200型	233	2,000	120	620	4.26	1.09
	250型	233	2,500	120	620	4.26	1.09

ケースB



寸法および材料表(ケースB)

法勾配	呼び名	寸法(mm)				延長10m当り	
		a	b	c	d	型枠面積(m ²)	コンクリート量(m ³)
1 : 0.5	75型	224	750	100	650	4.48	1.41
	100型	224	1,000	100	900	4.48	1.82
	150型	224	1,500	100	1,400	4.48	2.64
	200型	224	2,000	100	1,900	4.48	3.36
	250型	224	2,500	100	2,400	4.48	4.14
1 : 0.6	75型	233	750	120	630	5.15	1.63
	100型	233	1,000	120	880	5.37	2.22
	150型	233	1,500	120	1,380	5.82	3.54
	200型	233	2,000	120	1,880	6.27	4.96
	250型	233	2,500	120	2,380	6.72	6.63

数量算出式

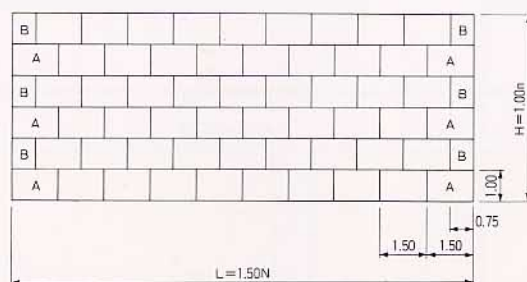
施工区間に対するブロックおよび胴込めコンクリートの標準所要数量は次式によって求めます。

区 分		C 形を使用しない場合		C 形を使用する場合	
		施工段数が奇数の場合	施工段数が偶数の場合	A 形の施工段数が奇数の場合	A 形の施工段数が偶数の場合
ブ ロ ッ ク	A 形	$H \times (L \div 1.5 - 0.5) + 0.5$	$H \times (L \div 1.5 - 0.5)$	$(H - 0.5) \times (L \div 1.5 - 0.5) + 0.5$	$(H - 0.5) \times (L \div 1.5 - 0.5)$
	B 形	H - 1	H	H - 1.5	H - 0.5
	C 形	—	—	$L \div 1.5 - 1$	$L \div 1.5$
	D 形	—	—	2	—

呼び名	胴 込 め コ ン ク リ ー ト 量
75型	$V_c = 0.418 \times Na + 0.224 \times Nb + 0.195 \times Nc + 0.106 \times Nd + 0.009 \times L$
100型	$V_c = 0.604 \times Na + 0.280 \times Nb + 0.285 \times Nc + 0.136 \times Nd + 0.018 \times L$
150型	$V_c = 1.128 \times Na + 0.486 \times Nb + 0.541 \times Nc + 0.236 \times Nd + 0.036 \times L$
200型	$V_c = 1.453 \times Na + 0.610 \times Nb + 0.696 \times Nc + 0.294 \times Nd + 0.064 \times L$
250型	$V_c = 1.939 \times Na + 0.802 \times Nb + 0.932 \times Nc + 0.386 \times Nd + 0.086 \times L$

Na : A形のブロック数 (個)
 Nb : B形のブロック数 (個)
 Nc : C形のブロック数 (個)
 Nd : D形のブロック数 (個)
 Vc : 胴込めコンクリート量 (m³)
 H : 施工直高 (m)
 L : 施工延長 (m)

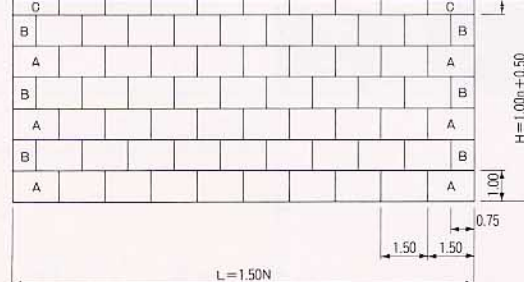
C形を使用しない場合



N : 延長方向の施工列数 n : 直高方向の施工段数

注) 施工区画は矩形を標準とし、施工段数および基礎高を変化させる場合等は別途算出します。

C形を使用する場合



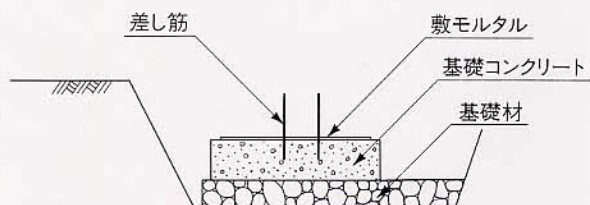
数量算出例

区 分	単位	施工延長 15.00m												
施工段数	段	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
施工直高	m	3.00	4.00	5.00	6.00	7.00	8.00	9.00	10.00	11.00	12.00	13.00	14.00	15.00
施工法長	m	3.35	4.47	5.59	6.71	7.83	8.94	10.06	11.18	12.30	13.42	14.53	15.65	16.77
施工面積	m²	50.31	67.08	83.85	100.62	117.39	134.16	150.93	167.70	184.47	201.24	218.01	234.78	251.55
ブ ロ ッ ク 数	A形	個	29	38	48	57	67	76	86	95	105	114	124	133
	B形	個	2	4	4	6	6	8	8	10	10	12	12	14
	C形	個	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	D形	個	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
胴 込 め コ ン ク リ ー ト 量	75型	m³	12.71	16.92	21.10	25.31	29.49	33.70	37.88	42.09	46.27	50.48	54.66	58.87
	100型	m³	18.35	24.34	30.38	36.38	42.42	48.41	54.45	60.45	66.49	72.49	78.53	84.52
	150型	m³	34.22	45.35	56.63	67.76	79.03	90.16	101.44	112.56	123.84	134.96	146.24	157.37
	200型	m³	44.32	58.61	73.14	87.44	101.97	116.27	130.80	145.10	159.63	173.92	188.45	202.75
	250型	m³	59.13	78.18	97.57	116.63	136.02	155.07	174.46	193.52	212.91	231.96	251.35	270.41

※200型・250型は基礎工(16ページ)に記載した数量で各段ごとに差し筋を使用します。

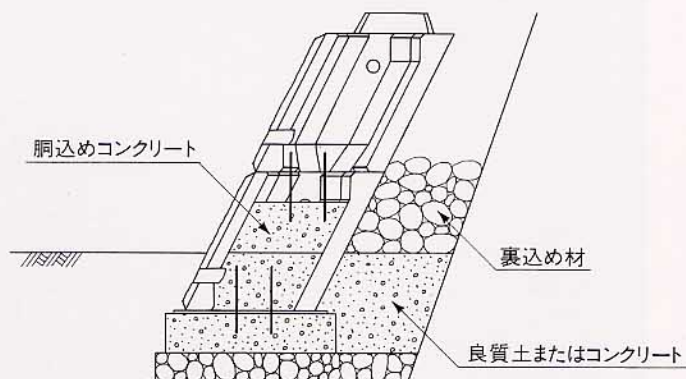
1

所定の基礎を設けます。その際、基礎との結合を高めるため差し筋を設置します。



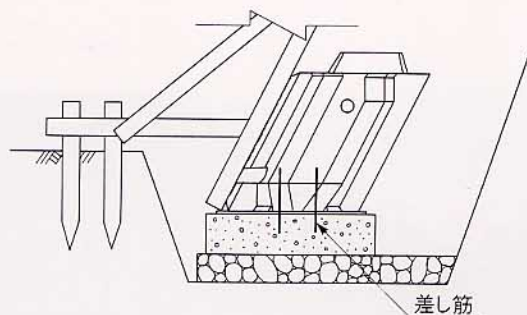
4

裏込め材を定められた厚さに充填し、胴込めコンクリートをブロックの上面より20cm程度下げた位置まで打設し差し筋を設置した後、2段目のブロックを配列します。



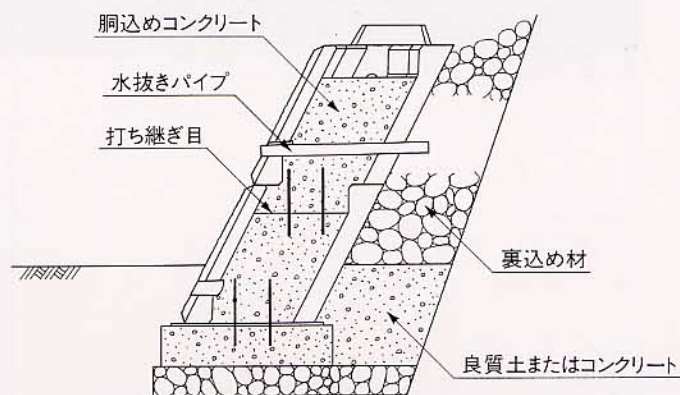
2

専用の吊り上げ金具を用い、クレーンで吊り上げ静かに基礎コンクリート上に据え付けます。



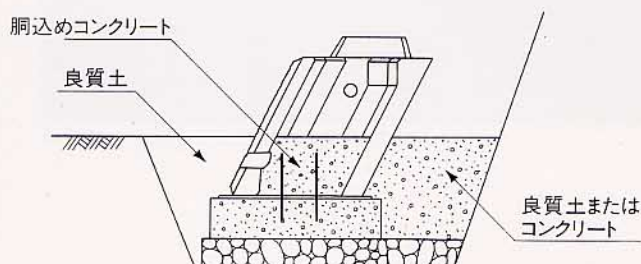
5

胴込めコンクリートの打ち継ぎ目がブロック継ぎ目に一致しないよう、ブロックの上面より20cm程度下げた位置まで胴込めコンクリートを打設します。



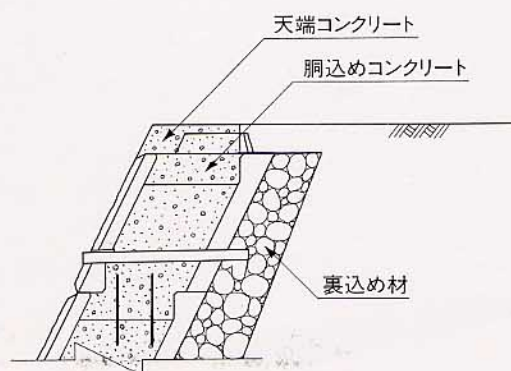
3

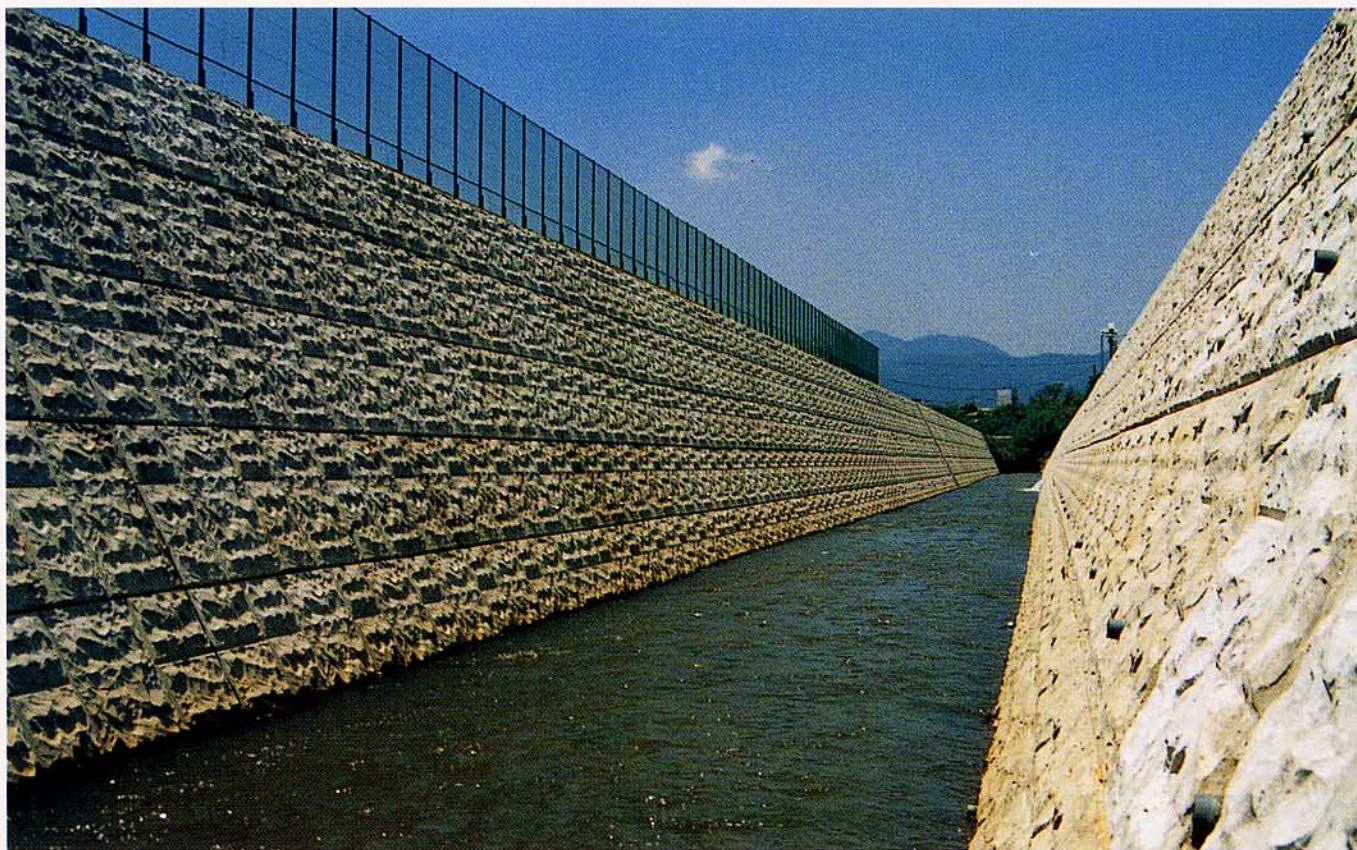
1段目の配列を終え、地盤高までコンクリートを打設し、前面を良質土で埋め戻します。



6

所定の積み上げ段数まで施工が完了した後、天端コンクリートを打設し、築造を終わります。





熊本県・堀川都市小規模河川改良工事



茨城県・準用河川狭間川河川改修その2工事



愛媛県・柳谷美川線道路改良工事



青森県・恐山大畑線道路改良工事



三重県・亀山市亀山石水溪線地方道路整備工事